

事例No.24

事業名	生活環境保全林整備事業	事例キーワード 間伐材の利用、複層林、植樹
事業担当機関	秋田地域振興局農林部森づくり推進課	
事業期間	平成13年度～平成17年度	
実施場所	南秋田郡五城目町兎沢	
事業概要	全体事業費	503百万円
	工事概要	森林整備、管理歩道、管理車道、木製ダム工、木製流路工
	事業の目的	当地区は、五城目町が作成した「スギの里構想」の中で、森林レクリエーションの場として位置づけられている町有林である。 当事業は、周辺住民が野外学習やハイキング等で気軽に訪れることができる保健休養の場としての森林の造成を主として、国土保全や水源かん養等の公益的機能を高度に発揮できる森林を整備するための路網や治山施設の整備等を総合的に実施する事業である。
環境配慮の内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 秋田県産間伐材の有効な活用及び自然景観との調和を図るため、治山ダム工、流路工、防護柵工等の各種構造物に間伐材を使用した。 2. 管理車道の法面緑化工として、伐根をチップ化し材料としたリサイクル製品を使用した。 3. 管理歩道の路盤材の一部に、間伐材の樹皮を材料としたリサイクル製品を使用した。 4. スギ人工林を複層林に誘導するため、本数調整伐を実施後、下層に広葉樹を植栽し、森林の公益的機能の高度発揮を図った。 6. 治山施設の周辺や無立木地には、花木や実なる木等、多種多様な樹木を植栽し、動植物の住み良い環境となるよう配慮した。 	
状況工後の	<ol style="list-style-type: none"> 1. 当地区において平成15年度の秋田県植樹祭が開催され、環境に配慮した木製構造物等の工法について、多くの県民から理解が得られた。 2. リサイクル製品を使用した法面緑化工等も十分にその機能を発揮し、良好に推移している。 	

図面、写真、説明

